

ふちゅう歴史散歩

Vol.118

工事の立ち会い

下水工事（鶏飼町）



工事立会で出土した弥生土器、土師器。

建物基礎解体工事（府川町）



土層の様子を撮影。

電柱新設工事（広谷町）



土の色や土質などの状態を記録。

府中市内には、備後国府跡をはじめたくさん遺跡があります。遺跡の保護のため、住宅などの建築や土木工事などが行われる際、市民の皆さんのご協力を得て、事前の発掘調査や工事立会を行う場合があります。工事立会は遺跡のある場所で行われる際に、掘削面積が狭く、遺跡へ与える影響が少ないと考えられる場合に行います。教育委員会の職員が工事に立ち会い、土層や出土した遺物の確認や写真撮影を行い、記録に残します。

立ち会いをしても古い土層が見つからなかったり、何も出土しない場合もありますが、「ない」ということも大事な情報です。電柱を1本建てる小さな工事でも、地下のことを知る大切な機会となります。

教育委員会では、住宅建築や土木工事などの際に遺跡の有無に関わらず、事前協議をお願いいたしますのでご協力ください。また、土器などの遺物が出土したなどの情報がありましたらご連絡ください。

問い合わせ先 教育政策課文化財室 ☎43-7180

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見！

「学問との交差点」を通して 高校生編 その75



投稿者（文と写真）
府中高校2年
村上彰悟くん

府中高校には、2学年におけるキャリア教育の一環として「学問との交差点」があります。今回は、岡山大学の各学部の先生方が、オンラインで大学の説明と模擬授業をしてくださいました。

私は工学部を志望しているので、工学部機械システム系学科の「機械工学から人へのアプローチ」というテーマの講義を受けました。まず、岡山大学や工学部について説明がありました。多くの大学は100分授業なのに対して岡山大学は50分授業のため、より集中でき、4学期制の導入により長期学外研修を行うことができる学修体制が整えられていることが分かりました。また、来年度から工学部と環境理工学部が統合され、分野横断的な学びが可能になる

そうです。模擬授業では、まだ解明されていない現象や実際に行われている実験について学びました。難しい内容でしたが高校生にも分かりやすく講義をしてくださり、大学での学習に対するイメージを持つことができました。

私は今まで、大学での学びについてあいまいに理解していましたが、今回の講義を通して、大学はどのような場所でどのようなことを学ぶのか、具体的に理解を深めることができました。そして、大学に行って自分の興味のあることを研究したいという気持ちの方が強まりました。自分の夢を実現するため、好奇心や探求心を持って悔いの残らないようにしっかり勉強していきます。

府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30～16:45（そのうちの5分間）RCCラジオ（1530kHz）

放送日	放送内容
2月1日(月)	企業・起業者紹介「株式会社内海機械」
2月8日(月)	企業・起業者紹介「カーポート佐々木」
2月15日(月)	備後府中焼きの日キャンペーンPR
2月22日(月)	第12回全日本EV&ゼロハンカーレースin府中PR

2年目に突入！

ラジコでも聴ける！

公式SNS
facebook



スマホアプリ
radiko（ラジコ）

府中市メール配信サービス

